

TRIZ Future 国際会議 (TFC2018)
欧洲TRIZ協会(ETRIA)主催
2018年10月29日(月)～31日(水)
INSAストラスブール、フランス



[1] 世界のTRIZの背景状況

- ・TRIZの活動および知識の蓄積は膨大
- ・TRIZに関する世界の関心は徐々に低下しつつある
- ・インターネット検索で得られるTRIZ情報は、ノイズばかりである
- ・多数のTRIZ関連サイトがあるが、個別で互いに競合している

世界TRIZサイトプロジェクト(WTSP): 全世界のTRIZ 関連サイトのカタログを作成し維持しよう

2018年 10月31日

中川 徹 (大阪学院大学)

Darrell Mann (英)、Michael Orloff (独)、
Simon Dewulf (豪)、Simon Litvin (米)、
Valeri Souchkov (蘭)



[2] WTSPのねらい

・ TRIZ関連サイトのカタログを構築する

- 各国ごとのカタログ (まず自国語で表記、それから英語で)、および
- 全世界のカタログ (まず英語で表記、それから多数の言語[二])
- 個別のサイトの適切な(短いが丁寧な)紹介をつけ、
(有用で重要な)諸サイトを適切に選択し、
- さまざまな人々 (TRIZを知らない人、初心者、ユーザ、専門家など)のために
- TRIZおよびそれに関連した諸方法論の分野で、
(理論、適用、活動などについての)信頼される情報源として、構築する。

・ カタログの更新を継続・維持する

- 新しい情報、改訂情報を常時受け付け、
- すべてのカタログを2年ごとに改訂する
- ・ TRIZと関連する諸方法論を一層世界に広めるために、
- 世界の多数のTRIZの仲間が、有志として協働して、構築する。

[3] 先行事例: 日本のWTSPカタログを完成させた (中川 徹、2018年4月)

(1) 検索エンジンを選び、そのオプションを指定する

Yahoo! Japanを選択し、次のようなオプションを指定した。
キーワード=TRIZ、地域 = 日本、言語 = 日本語・英語
各サイトについては、代表的な1ページだけを示し、サイト内検索のURLを示す。

(2) 全候補サイトを一つ一つ訪問し、その紹介文を記述した。

400サイトにヒット。それらを一つ一つ訪問し、そのうち70サイトを有意義と判断した。
各サイトの主要記事を読み、サイトの構成・内容・性格・質などを知る。
個別サイトの紹介を、重要さに応じて3～10行程度のフリー形式で記述した。

(3) TRIZの周辺の諸サイトを、さまざまな背景知識を使って追加した。

重要と考える20サイトを追加し、合計92サイトを得た。

(4) TRIZ関連サイト92件の「日本WTSPカタログ」を日本語で完成させた。

それらをサイトのタイプで分類した上、適切と考える順序並べた。
これらのうち約 2/3が、2008年の説明つきリンク集以後の新しいサイトと分かかった。
(5) 精選24サイトで、「英語版日本WTSPカタログ」を作り、公開で掲載した。



主要55サイトのみ表示。実際はこの 10～50倍(?)

[4] WTSPプロジェクトの計画

現状: ● 日本で実施済み;

作業計画

● 1. 各国で、有志のメンバーを得て、国の編集者を中心としたWTSPチームを形成する。

● 2. TRIZ関連サイトを調査し、サイトを一つづつ訪問して紹介文を記述する。

● 3. 予備的なインターネット検索を33余の国について行った。(ノイズが多く、不十分)

各サイトのオーナーにサイト紹介を書いてもらうように促すのもよい。

WTSPメンバーは、有意義なサイト(のすべて)の紹介を書く心構えを必要とする。

● 4. 各国でTRIZ関連サイトのWTSPカタログを編集する。

まず、自國語で作る。==> その国の人々に有用である。

ついで、精選サイトの英語(翻訳)版を作る。==> 世界中の人々の役に立つ。

● 5. 諸国のWTSPカタログを統合して、世界WTSPカタログを編集する。

世界中の多くのメンバーが協力して、原稿をレビューし推敲する。(並行作業)

● 6. 完成したWTSPカタログ(世界と各国)を(多数の国で)公開し、広く一般の使用に供する。

(英語版)世界WTSPカタログと、(英語および各國語での)国別WTSPカタログ。

● 7. 世界WTSPカタログを、さまざまな国の言語に翻訳し、それを各国で公開する。

各國語で世界を見るようにする。

5

[5] 困難/問題点 <== それらを解決する方法

問題点: 沢山の人びとが本WTSPプロジェクトの趣旨とねらいを支持するが、実際にプロジェクトに参加し、作業を行う人が極めて少ない。

理由: 有能で活発な人たちは、常に超多忙である。

<== するべき課題を多数の小さな仕事に分割し、扱いやすくする。

作業を各個別に行う。多数の仕事を個別に並行して実施できる。

理由: 質問: どうしてページ(記事)のカタログではなく、サイトのカタログにするのか?

<== 過れたサイトは多数の良い記事を持っており、将来さらに追加していくから。

理由: 自国にどれだけ多数(の少數)の有意義なサイトがあるのか分かっていない。

<== インターネット検索と背景知識を使って、まずサイトのリストを作るとよい。

理由: 自分のないサイトが多数ある。どうして他人のために動かねばならないのか?

<== ともかくあなた自身のサイトの紹介を書いて、寄稿ください。

他の人たちに、自分のサイトが重要なら、それぞれ紹介を書くよう勧めてください。

理由: どうして、競合相手ヒー緒のサイトカタログを作る必要があるのか?

<== WTSPカタログが完成すれば、沢山の人がそれにアクセスするだろう。

そのとき、あなたのサイトがカタログに載つてないことを望むのか?

6

[6] おわりに

理由: 多数のサイトについて、公正で魅力的に丁寧に紹介を書くのは、難しい仕事だ。

どんな困難もわれわれのWTSPカタログ構築を止めはしません。WTSPプロジェクトのねらいが、TRIZをさらに普及させるのに有益だと分かったなら、

私たちちはオープンで協力的な精神で、私たちちはオープンで協力的な精神で、その目標に向かって、一歩一歩前進していくべきです。

一緒に!連携して!!働きましょう。

7



TRIZ Home Page in Japan

20th Anniversary

nakagawa@osaka-u.ac.jp

WTSP プロジェクトリーダ: 中川 徹(大阪学院大学) nakagawa@osaka-u.ac.jp
WTSP サイト: http://www.osaka-u.ac.jp/php/nakagawa/TRIZ/ewTSP/eWTSP-index.html